

ちょうふししょうがいしゃちいきかつどうしえんせんたー
調布市障害者地域活動支援センター
ドルチェ

ドルチェでは、障がいのある方が安心して地域生活をおくるためのお手伝いをしています。
毎週水曜日(祝祭日休)と毎月第3土曜日に、仲間作りや情報交換のできるスペースを開いています。
おしゃべりやパソコン、休息など、それぞれ思い思いに自由に過ごすことができる場所です。

ドルチェサロン ご利用案内

★毎週水曜日(祝祭休)・毎月第3土曜

午前10時から午後4時

★調布市総合福祉センター 4階

★登録あり・利用料なし

サロンご利用にあたって



常時お手伝いが必要な方は、ご家族やヘルパーさんと一緒にご参加ください。貴重品の管理はご自身でお願いします。



金銭の貸借、物(食べ物含む)のやり取り、何かを強制すること



政治、宗教、営利などの勧誘活動



総合福祉センター敷地内での喫煙



充電など電源コンセントの個人的な利用



サロン室内での通話はお控えください。



アルコール、違法・危険薬物の摂取

障害者地域活動支援センター ドルチェ

☎ 042-490-6675 Fax 042-444-6606

✉ dolce@ccsw.or.jp

〒182-0026 東京都調布市小島町 2-47-1

調布市総合福祉センター4階



ホームページ <http://www.ccsw.or.jp>



ようこそ!!



ドルチェサロンへ

ちょっと休けいしたいな…。
話し相手がほしいのだけれど…。
生活の工夫を知りたいな…。

どうしよう…

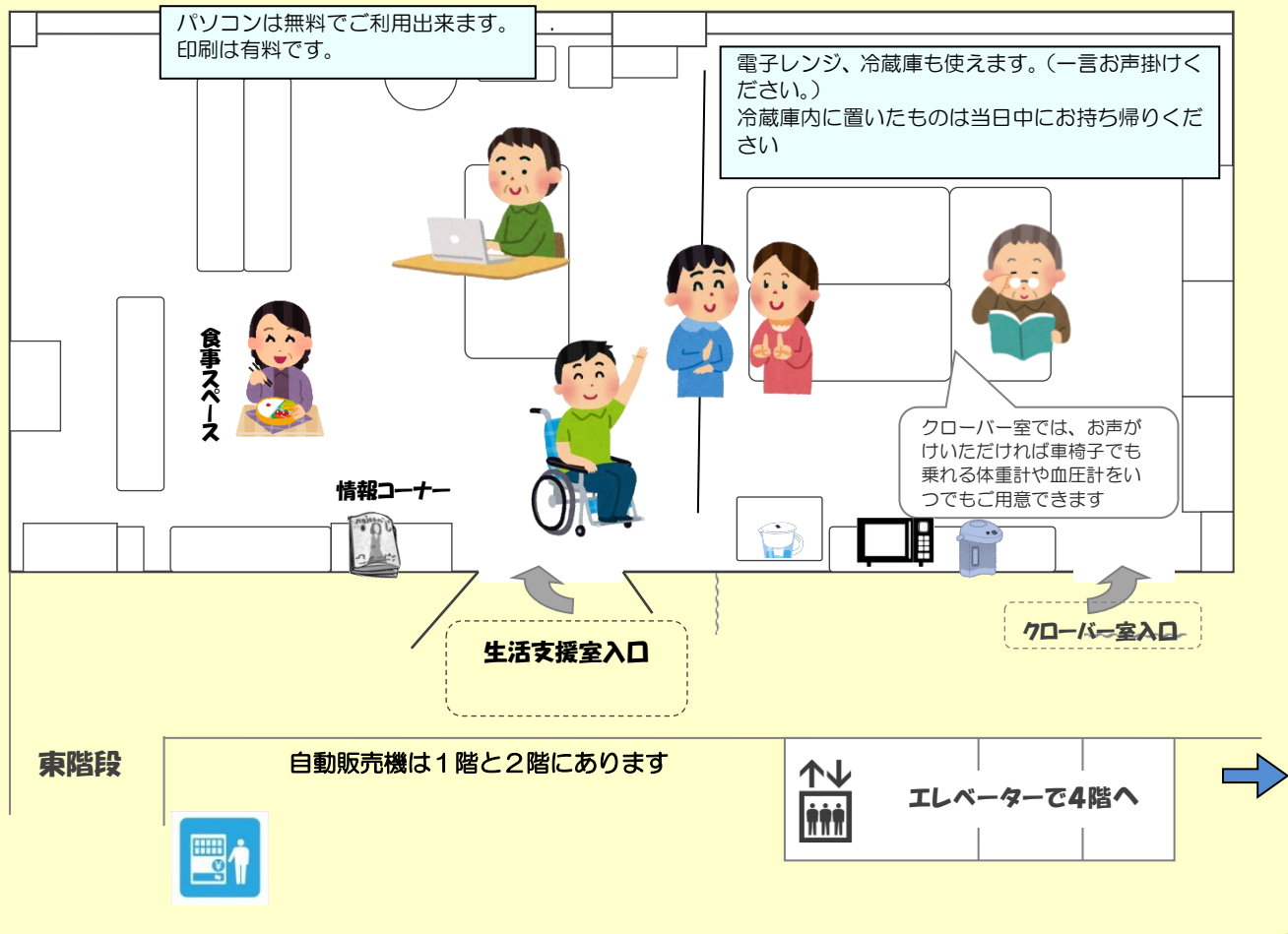


こんなところがあるよ!
まずはこのパンフレット
を開いてみよう!



ドルチェサロンのお部屋MAP

総合福祉センター4階 【支援室1】マップ



協力員が答えます！

ドルチェサロンってどんなところ？

Q.どんな人たちが来ていますか？

一見ふつうのおじさん、おばさん(おにいさん、おねえさん)足が不自由だったり…と不安を抱える人たち、また休息に来る方などですが、何度も来ているうちに笑顔になる人が多いです。

Dさん・女性 50代・視覚障がい

Q.サロンが開いている時間ならいつ来てもいいの？

どうぞ、どうぞ！いつでもお気軽においでください!!

Eさん・男性 60代・脳幹梗塞による肢体不自由

Q.協力員ってどんなことをしているのですか？

協力員それぞれが、さまざまな障がいを持ちながら地域で生活しています。サロンに来てくれた障がいのある方や、ご家族のお話を聞き、生活の工夫や解決方法をお話しています。

Tさん・男性 30代・脳性麻痺・電動車椅子使用

Q.サロンを通じてよかった所を教えてください。

まず、友達が出来ることです。サロンに行くたびに「元気だった？」と声をかけあいます。福祉などの制度の情報も得られます。また、楽しいイベントの情報も教えてください。

Iさん・男性 60代・脳性麻痺による肢体不自由

Q.どんなドルチェサロンにしていきたいですか？

障がい者には障がい者にしかわからない気持ちがあります、無理に話さなくてもいい。気分転換、情報の交換、癒しの場。そんなサロンでありたいと思います。

Kさん・男性 30代・高次脳機能障害

情報交換ができ、日常会話を楽しめる場です。ちょっと時間があつたから来ました！でもいいのです。

Wさん・女性 60代脳出血による肢体不自由

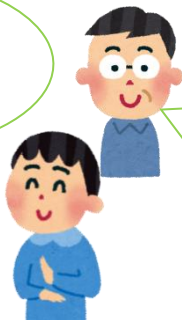
サロン利用者の声

出入りが自由だから、気軽に立ち寄れるのがいいですね。



初めて来た人でもすぐに打ち解けられるのがいいね。

インターネットを使えるのがいい



いろんなイベントの情報や、暮らしに役立つ講習会の案内を持ち帰れるのが便利。